

学校教育目標

よく考えて実行する杉本小の子
健康でたくましい杉本小の子
思いやりのある杉本小の子



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和7年11月7日
校長 奥泉 憲

5年生 米づくり

5年生では年間を通して、総合的な学習の時間に「米づくり」に取り組んでいます。杉本小では、学習専用の田んぼが、正門のすぐ前にあり、子どもたちは、とても良い環境で「米づくり」について学習を進めることができます。1学期に「田おこし」「代かき」「田植え」を行いました。稲の成長を観察しながら夏休みを越し、10月21日に「稲刈り」を実施、先週の30日に「脱穀」を行いました。これまでの「米作り」の様々な活動では、力作業もたくさんあるなか、5年生の子どもたちは、いつも協力して取り組むことができました。本校では、「米づくり」の学習全般において、地域協力者の竹内勝彦さんにご指導をいただいています。田んぼの水量の調整等の稲の管理や耕運機や脱穀機などの機材の準備、刈り取った稲を乾燥させるための足場の設定や鳥よけの網の設置など、子どもたちの「米づくり」の体験学習がスムーズに進むように毎回丁寧に準備をしてくださっていました。竹内さんからの話に子どもたちはいつも真剣に耳を傾けています。そんな姿から、子どもたちの感謝の気持ちが竹内さんに伝わっているならうれしいです。

今、子どもたちは学校でも一人に一台タブレットが配付されています。子どもたちは、「米づくり」の学習においても検索をすれば最新の動画や写真などもすぐに手にすることが出来ます。でも、こんな環境にある子どもたちだからこそ、実際に田んぼのぬるぬるした土を触ってみたり、ひんやりとした水路の水の冷たさを感じたり、稲穂の実った稲を自分で刈り取ったり、そんな生の体験を味わわせてあげることが大切なことだとあらためて感じました。

今回収穫したもち米は「ふれあい広場」で、もちつきを行い、おもちを児童に配付する予定です。また、毎回ボランティアとして、参加して下さった保護者の皆様、お手伝いとても助かりました。ありがとうございました。今後とも本校の教育活動へのご協力よろしくお願いいたします。 学校長 奥泉 憲

6年生 連合運動会

10月31日、海老名市運動公園にて市内全6年生が参加して連合運動会が実施されました。私も当日、引率で参加させていただきました。子どもたちは、一人ひとりが100M走に挑戦し、仲間づくりのレクレーション種目にも参加しました。私が、心に残ったのは、最終種目の「学校対抗リレー」。学校代表の選手たちが、陸上競技場の目の前のトラックを力走するその迫力に圧倒されました。児童席にいた6年生たちの応援も素晴らしかったです。レース中の自校の選手への声援はもちろんですが、レース後の結果発表で同じ組で戦った他校の選手たちにも温かい拍手を送っているそんな姿もとても素敵でした。当日は天候状況が少し心配だったのですが無事実施できて良かったです。保護者の皆様、当日のお弁当の準備等ありがとうございました。

学校長 奥泉 憲